



平成23年11月2日

各位

上場会社名 アマテイ株式会社  
 代表者 代表取締役社長 曾根 拓  
 コード番号 5952 (大証2部)  
 問合せ先責任者 取締役経営管理本部長 古市 健治  
 (TEL: 06-6411-1236)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月13日に公表した平成24年3月期通期連結業績予想並びに平成23年8月10日に発表しました平成24年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	2,370	5	△10	△18	△1.47
今回修正予想(B)	2,435	17	4	△33	△2.69
増減額(B)-(A)	65	12	14	△15	
増減率(%)	2.7	240.0	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	2,564	76	58	48	3.97

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	5,100	110	70	50	4.07
今回修正予想(B)	5,100	80	50	10	0.81
増減額(B)-(A)	0	△30	△20	△40	
増減率(%)	0.0	△27.3	△28.6	△80.0	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	5,235	118	82	82	6.72

#### 2. 修正の理由

当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高は、東日本大震災の影響を考慮した前回予想を僅かに上回りました。利益面では、電気・輸送機器向においては、東日本大震災による操業率低下期間中の製造固定費を特別損失として33百万円計上しました結果、製造原価が25百万円下がり、営業利益、経常利益は同額増加する見込みとなりました。一方、建設・梱包向は、円高による安価な輸入商品が、大震災の復興需要を見込んで大量に流入したため、市場価格を押し下げ、前回予想時に見込んでいた線材価格の値上がり分の製品価格への転嫁が進まず、営業利益、経常利益及び四半期純利益は大幅な減益となる見込みとなりました。以上の結果、前回予想時と比べ、営業利益、経常利益は増益となりますが、四半期純利益は損失額が膨らむ見込みであります。

通期の業績につきましては、売上高は、前回予想通りとなる見込みですが、利益面では、今後も円高が続き、安価な輸入商品が流入し、販売価格の値上げは難しいと考えられるため、下半期は、上半期に比べ売上高の増加による収益増が見込めるものの、営業利益、経常利益及び当期純利益とも減益となる見込みであります。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上